

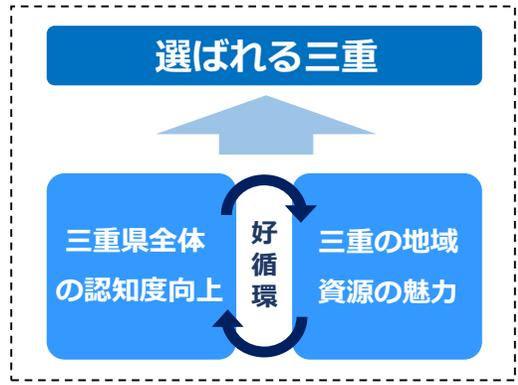
本県の豊かな地域資源を活用し、三重の魅力効果を効果的に発信するため、全庁を挙げて戦略的なプロモーションに取り組みます。政策企画部として、部局間の連携をより一層促進しながら、効果的なプロモーションを展開し、三重県全体の認知度向上につなげていきます。

(※) 関西圏営業基盤構築事業 (8,806千円) は含まない

① 三重県全体の認知度向上 (新規) 15,748千円

- 本県には伊勢神宮や松阪牛など世界に誇れる魅力的な資源が存在する一方で、それらが三重県にあることはあまり知られていない
- 「三重県」という地域そのものの魅力と、三重の個々の地域資源が互いに高め合い、好循環を生み出していけるよう、三重県全体の認知度向上に一層焦点を当てた取組が必要

- ◇ 統一キャッチフレーズを活用することで、全庁を挙げて統一感のある情報発信を実施
- ◇ WebやSNS等を活用して、三重県全体の魅力を情報発信



② 効果的なプロモーションの推進 (新規) 3,217千円

- ターゲットの明確化、効果検証などのマーケティング手法やSNSを活用し、伝えたい情報をしっかりとターゲットに届けられる効果的なプロモーションが重要

◇ 外部専門人材のアドバイスやノウハウを活用

③ 部局連携の推進 (新規) 27,305千円 (※)

- 令和6年は熊野古道の世界遺産登録20周年、令和7年は大阪・関西万博の開催など、注目を集めるイベントがあり、多くの方に三重の魅力を発信できる好機が到来
- こうした好機を逃さず、三重県の認知度向上を図るためには、各部局が効果的に連携し、相乗効果を発揮しながらプロモーションを展開することが必要
- 国内外から約2,820万人の来場者が想定される大阪・関西万博の開催に向けて、① 三重県への誘客につなげるため、多くの来場者が見込まれる首都圏でのプロモーションに注力するとともに、② 国内外から多くの人が集まる万博開催地 (関西圏) において、効果的な三重の魅力発信ができるよう取組を進めることが重要

三重の魅力を総合的かつ面的に発信!

- 【①首都圏】
 - ◇ 首都圏の大規模集客施設等において、県産品の販売促進、観光誘客、移住促進等、複数部局が連携してプロモーションイベントを実施
 - ◇ イベントと連動して、周辺の量販店等において、県産農林水産物を中心とした「みえの食フェア」を開催



プロモーションイベントのイメージ

- 【②関西圏】 (関西圏営業基盤構築事業 8,806千円)
 - ◇ 関西圏における情報発信等に取り組み、販路拡大や観光誘客など、分野を横断する事業を効果的に推進